

結果報告 ①

2410118 浜山公園 総合交付金(公園)野球場改修工事第1期



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面のパトロールを行いました。また、例年より気温が高い日が続いているので熱中症対策についても確認を行いました。現場事務所・作業員休憩所とも、とても綺麗に管理されていました。作業員休憩所にはエアコンが設置され、作業員の方がいつでも涼しく快適に休憩できるように環境が整えられていました。熱中症対策用品も充実しており、プレクーリングの一環として作業前には「かき氷」の提供も行われていました。また、「熱中症処置手順」と「熱中症連絡体制」が掲示されており、関係者全員に的確に周知されていました。熱中症対策は万全です。【工事進捗率:15%】

工事概要の説明



現場事務所



作業員休憩所



熱中症用品が充実しています



【かき氷の提供】

定番の味から練乳・あずきなど、いろいろな味が準備されていました。おいしく楽しみながら熱中症予防ができるよう、工夫されていました。



熱中症処置手順・連絡体制周知



倉庫



広々とした女性トイレ



現場事務所周辺



浜山公園利用者に向けて、デジタルサイネージを活用し、工事の週間予定や工事情報が分かりやすい動画形式で紹介されていました。デジタルサイネージの表示は野球場にちなんだデザインにするなど、来園者の興味を引く工夫が随所に盛り込まれていました。また、AR技術により重機と会社名が入ったフレームと記念撮影ができるQRコードも掲示されていました。

QRコードを読み込んで写真を撮ってみよう! Let's try!!



【指摘事項】  
冷蔵庫上に電子レンジが置かれていました。冷蔵庫上に物を置く際には、冷蔵庫の上面に放熱スペースの確保をお願いします。



【提案】  
仮設トイレ内は気温が高くなりやすいため、暑さ対策としてサーキュレーターやスポットクーラーを活用されると快適に使用できると思います。

〈現場および現場周辺の様子〉



この現場は、2030年に島根県で開催される国民スポーツ大会に向けて、浜山公園にある野球場を改修する工事です。中筋組は外野部分の施工を行います。プロ野球の球場規定を満たすように、今までよりグラウンドを広げる整備を行います。本日の作業はスタンドの芝の基盤となる土(真砂土)の敷均し作業、スコアボード前面のコンクリート舗装作業を行っておられました。工事着手前に野球場の3次元モデルを作成され、発注者との不可視部の打ち合わせに活用されていました。またAR技術を用いた現地確認や工事進捗状況の動画作成にも活用されているそうです。(BIM/CIM活用)

本日は熱中症警戒アラートが発令されており、現場でのWBGT値は嚴重警戒レベルに達していました。連日の厳しい暑さの中で、十分な熱中症対策が講じられ、安全に作業が進められていました。

スタンド擁壁工



スコアボード前面コンクリート舗装



WBGT計測器



**【指摘事項】**  
現場内に不要物が点在していました。すぐに使用されない場合は片付けをお願いします。



油処理ボックスの中身を確認



消火器の明示には有効期限を記載し、適切に管理されていました！

空調服(上部ファンで涼しさアップ)



**【指摘事項】**  
重機のバケットにワイヤーが取り付けられたままの状態になっていました。取り外して所定の場所に片付けをお願いします。



**【指摘事項】** 擁壁工の足場にある昇降階段に立入禁止措置の明示をお願いします。



**【指摘事項】**  
倉庫下の資材やトンボ等は、倉庫内に片付けをお願いします。



**【指摘事項】**  
現場には担架兼用ベンチが置いてありました。緊急時には担架になることが明示してあると良いと思います。



**【提案事項】**  
作業場所周辺には日を守るものがありませんでした。熱中症対策として、作業場所近くにも日影を設けて小休憩できるようなスポットがあると良いと思いました。(日よけテント+充電式ミスト扇風機の設置など)

厳しい暑さが続き、熱中症のリスクが高まっています。今後も熱中症対策を万全に行ったうえ、体調管理にも気を付けていただき、このまま無事故・無災害で竣工されることを心から願っています。皆様ありがとうございました。ご安全に！！